

萩光塩学院同窓会だより

令和元年度 萩光塩学院同窓会総会

日時 8月10日(土)
午後6時30分より

場所 常茂恵(萩市土原608-53)
会費 5,000円(※学生は3,000円)



宿泊のご希望がありましたらお早目にお申し出ください。

券販売所 光塩本館校舎受付

引受け学年
小 学 校 9・19・29・39・49回生
中学・高校 (昭和39・49・59年度
平成9・19・29年度)

皆様お元気のことと思います。

さて、小学校、中学校、高等学校卒業の皆様一堂に会して親睦を深めてまいりましょう。

お声を掛け合ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

萩光塩学院ホームページアドレス <http://www.hagikoen.jp>

新しい時代の同窓会



会長

(小4回生)

同窓生の皆様いかがおすごしでしょうか。今年も又8月10日、萩光塩学院同窓会の日が近づいてまいりました。私が同窓会の会長を仰せつかった最初の同窓会総会という事になります。昭和51年に同窓会が発足して3代目の会長です。よろしくお願いします。これまで廣澤洋子前会長のもとで長年に渡り運営してこられた同窓会を盛大に開催できるかどうか身の引きしる思いです。

私は昭和38年卒業の小学校4回生です。当時、男子は小学校だけで中学校、高校は女子のみでした。私の卒業した年度の学年は約50人で小学校の歴史の中でも最多の児童数で2クラスの編成でした。その後、少子化や私立という経済的な問題で児童数も減り、2008年の3月第48回卒業生で小学校は休校という事になりました。当時私は小学校の同窓会長をしていましたが自分の母校が無くなるというのは非常に淋しいもので、現校長の中村先生(小23回卒)や園長の坂倉先生(小12回卒)達と存続を求める運動をしました。その結果2年の休校延長が決まりました。しかしやはり少子化の波には勝てず、学校側の経営的な問題もあり残念ながら閉校ではなく休校という形で決着しました。その年の小学校休校式

には、多数の恩師や卒業生が参加して再会を約束しました。その後中学校の同窓会と小学校同窓会は、一体化して今日に到っています。同窓会副会長(3人)は、小23回生、上利寿博さん、中38回生、金子江里さん、高21回生、高橋厚子さんをお願いしております。今年の同窓会にも小学校の卒業生が多数参加してくれると聞いております。非常に嬉しい事です。

さて時代も「平成」から「令和」に変わり10月からの消費税10%、2020年の東京オリンピック、高齢化社会への益々の加速、未だ実感できない景気回復、虐待非行等子育て問題の難しさ等、様々な問題が押しよせてきます。そういう状況にあつては人間の心のよりどころやケアが益々重要になってきます。同窓会はある意味で心のよりどころであり心の古里です。萩光塩学院卒業生約16,000人は年齢、職業、おかれている立場等はそれぞれに違っても世の光、地の塩、という崇高なカトリック教育を受けた同窓生というだけでそれを超えた身近な親近感を感じるものです。その集いが同窓会です。是非この夏の同窓会に参加していただきたい。遠方の方も初めての方も年配の方も卒業して間もない若い方も皆で一緒に楽しく語り合いましょう。我々も皆さんが参加して本当に良かったと思えるような企画を色々用意しております。

新時代「令和」の初めての夏、すばらしい想い出を同窓会で作ってください。同窓会事務局一同心から皆さんの参加をお待ちしております。8月10日にお逢いしましょう！

平成から令和へ……新しい時代へと時は移りました。萩光塩同窓会も高雄会長にバトンが渡されました。平成九年（一九九七年）以来二十年以上の間、萩に不在の私が無事に会長を務めることが出来たのは、母校萩光塩学院の古屋理事長をはじめ皆様のご理解、同窓会の体制を整えてくださった中村迪子先生（高校同級生でした）、高橋厚子さんと事務局の方々、中村柔道校長先生たちのおかげです。心から御礼申し上げます。また支えて下さった同窓生の皆さま、この紙面をお借りして感謝の気持ちを伝え致します。毎年の同窓会報の会長挨拶で悩み苦労したことも懐かしい思い出です。

母の長岡ちづがマドレ久原を始めメルセス会のシスター方にお世話になったことから、萩光塩は私自身の原点となりました。古い木造校舎から始まり、円形校舎の建築そして解体……在籍生徒数が最大となった時代から百名以下になる現在まで、母校の変遷は七十数年の自分の人生に重なります。北九州小倉から萩に帰るたびにあちこちにふるさとの美しさと静けさを感じ、懐かしい人たちに会うことは大きな喜びでした。また卒業を控えた後輩たちに毎年同窓会からのメッセージを伝えたのも貴重な体験でした。ささやかな同窓会奨学金制度を作ることも出来ました。一方で力不足のため、十分にお役に立てなかったことを申し訳な



同窓会前会長
(高11回生)

『それぞれの場で 世の光、地の塩』

同窓会長退任挨拶



事務局 (高23回生) 会計 (高23回生) 副会長 (小12回生) 会長 (高23回生)

関東支部

光塩ファミリー
萩光塩学院同窓生の皆様、人生は楽しく過ぎていくでしょうか？
初めまして。今年度より関東支部同窓会会長となりました

萩光塩というユニークな学び舎にいた私たちが、どのような光となつて社会を照らし、どのような塩となつて世界に貢献をするのでしょうか？みなさまそれぞれの地で、それぞれの立場で生かされることを心から願っております。

最後に高雄一寿会長と萩光塩同窓会の明るい未来を、心からお祈りいたします。私もフットワークは悪くなりましたが、今後も母校を応援したいと思ひます。

12月1日（土）に、関西支部の同窓会が大阪市北区の中国料理店で行われ、卒業生や旧職員の方など約40名が参加しました。今回の同窓会は9月末に行われる予定でしたが、台風の影響で延期されていました。何とか年内に開催しようと、スケジュールの調整などご尽力くださった関西支部事務局の庭屋和子さんに感謝いたします。また、関西以外の地域から足を運んでくださった方もいらつしやう、同窓会を開くことの大切さを改めて実感しました。

会では高雄新会長の挨拶で始まり、廣澤前会長からのお土産争奪じゃんけん大会では、学生時代に戻ったかのように会場は盛り上がりしました。DVDやパワーポイントを使った新校舎の紹介では、設備の整ったきれいな校舎が見入る一方、円形校舎での思い出話にも花が咲きました。同窓会後に帰省された際、新校舎の見学に学校に立ち寄ってください方もいらつしやう、嬉しい再会となりました。

次回は2年後で、4校合同での開催となります！
また皆様にお会いできることを楽しみにしています♪



『光塩の繋がり』



校長

日本海を吹きわたる爽やかな風に夏の香りを感じながら、生徒たちから元気をもらう毎日です。

萩光塩学院同窓会の皆様、お元気にお過ごしでしょうか。皆様には、日頃から本校の教育活動に対して、あたたかいご支援とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、昨年の八月十日に行われた同窓会総会で、廣澤前会長の退任と高雄新会長の就任が承認されました。廣澤さんは、二十二年という長きにわたり同窓会長として学院を支えてくださいました。シスター佐藤の後任として私が校長に就任することや円形校舎建て替えを報告した際には、とても前向きに受け止めてくださり、積極的に協力・応援してくださいました。決断しながらも迷いのあつた私は、廣澤さんの温かな笑顔に勇気づけられたことを思い出します。毎年行われる同窓会はもちろんですが、バザーなどでも多くの同窓生と一緒に学院を支えてくださいました。

廣澤さんには、改めてお礼と感謝を申し上げたいと思います。長い間本当にありがとうございました。また高雄新会長は、小学校の卒業生で、男性では初の会長となります。新たな視点で同窓会をさらに盛り上げてくださると確信しています。バザーでもたい焼きコーナーで奮闘しておられますので、同窓生の皆様におかれましては、どうか高雄会長へのご協力もお願い申し上げます。

話は変わって、今年のゴールデンウィーク中の出来事です。学校で作業をしていると、自転車に乗った二人の観光客の方が門の外から声をかけてくれました。一緒にいた先生が対応すると、そのお二人は東京の光塩女子学院の卒業生の保護者であるということがわかりました。東京光塩の卒業生であるお嬢さんは、大学での活動のため訪問することができず、「萩に行ったら萩光塩の写真を撮ってきて！」と頼まれたそうです。校舎の鍵を開け内部を案内すると、お二人はマリア様の像の前で写真を撮られました。そのあとお嬢さんのことや東京光塩と萩光塩の交流のお話をさせていただきました。

今、学院の設立母体であるメルセス会では『学校サポートチーム』を立ち上げ、世界中の姉妹校が連

携していく組織作りを進めています。国内にある三つの学校法人の教職員が定期的に研修していく計画もあります。さらに生徒たちが中心となつて、生徒同士の交流ができないかと計画もしています。そんな時の出来事です。たった三十分程度の時間でしたが、私にとつてはまた一つ『光塩の繋がり』を実感できた素晴らしい出会いでした。

私はこれまで、多くの同窓生や姉妹校を含む光塩関係者の方々と出会ってきました。迷った時、困った時、喜びを分かち合いたい時などに、いつも助け、励まし、支えてくださったのは、光塩という絆で繋がっている方々でした。光塩ファミリーである同窓生の皆様も日々の生活の中でこの繋がりを感ぜられることがあるでしょう。

高雄新会長の下での新たな同窓会の出発にあたり、会員の皆様により深く繋がり、同窓会がさらに発展していくことを心から願っています。

メルセス会シスター来校！！

昨年12月にメルセス会の総長Sr. ルルデスと副総長のSr. イサベルが、前総長のSr. 弘田と一緒に来校されました。

吹奏楽部や書道部のパフォーマンスで歓迎セレモニーが行われた後、中学生や高校特進コースの生徒たちがシスター方と交流しました。中学生は英語で学校紹介をした後、2グループに分かれ、シスター方にいろいろな質問をしました。スペイン語や英語、日本語が入り混じる中、大変楽しい時間を過ごしました♪
また、今年4月にもSr. イサベルとSr. 弘田が来校され、中学校・高校の授業や幼稚園を見学されました。



関西支部

(事務局)

同窓生コーナー

私の教育・文芸活動の歩み

高15回生



この度は、卒業生紹介欄にお声掛けいただきまして光栄です。

私のこれまでの歩みを振り返りますと、懐かしい円型校舎での高校生活を経て、大学を卒業した翌年、萩カトリック教会で奉仕しました。夫が数学者で京都大学に勤務のため、京都で暮らし始め、その後、琵琶湖畔の彦根市に移り住み、現在に至っています。

その間、私は京都の同志社大学、ならびに龍谷大学で、非常勤講師として教壇に立ち、紀要論文「類義の擬態語に関する一考察」その他十三論文を執筆しました。

大学で日本語・日本文化を教える傍ら、取材を重ね、古典資料を調べて、随筆評論の執筆を続けました。そして、県文学会の理事ならびに選考「滋賀作家」会長などを歴任し、湖国文学の一翼を担ってきました。

昨春、同志社大学を定年退職するのを機に、随筆集『遡上―風土の記憶―』を出版しました。「今、ここに在る私」の拠つて立つ基盤を見つめる営みが、全篇の底流をなしています。

その模索の営みは、連綿と継承されてきた日本文化の源流を遡ることとなり、本の題名にしました。

歴史を辿り、日本の気候風土のなかで育まれた意識や価値観を洞察することは、日本人の心に触れることでもありました。

この随筆集のなかに、故郷・萩の風物も登場します。母校の図書室に置いてある寄贈本を、後輩たちが読んでくれたら嬉しいですね。

現在は、彦根市教育委員会「市民文芸」選考、「滋賀作家」会長、「彦根文芸協会」理事を務め、公民館や図書館などで、拙著を基にした「言葉の磨き」『日本語』断章」と題する文芸講演などの講師も務めています。

いつか母校でも、講演の機会がありましたら幸いです。その折には皆様と親睦旧交をあたため、人生を深める糧にしたいと思っています。

末筆ながら、萩光塩学院の発展と、同窓生皆様のご健康ご活躍を心より祈念いたします。

クリスマスチャンであり
ミュージシャンであり続けた

小41回・高56回生



僕は現在30歳。東京でドラマーとして活動しています。僕はクリスマスチャンである両親の元、山口県萩市で生まれ育ち、5歳で洗礼を受けクリスマスチャンになりました。自然と同じキリスト教が土台である萩光塩学院幼稚園に入園し、その後小学校、高等学校を萩光塩学院で過ごしました。

僕がドラムを始めたのは、高校時代なんとなとバンドをやりたい友達の中に加わり、たまたまドラムを演奏したのがきっかけです。高等学校は当時男女共学が始まったばかりで、当時校長であったシスター佐藤に、校内でバンドが出来る環境を作ってもらいました。

それからドラムに没頭していき、高校卒業後、大学に一度入学しましたが、ドラマーになりたい夢を捨てきれず3か月で中退し、翌年ドラマーを目指し上京しました。

上京して間もなく東京で出会った仲間とバンドを結成しましたが、

活動6年で解散になりました。そんな時転機があり、前バンドの活動中に知り合っていたクリスチャンロックバンドサルキーからライブツアーでの演奏同行の誘いを頂きました。サルキーは今年で結成19年目の海外や日本全国で活躍するバンドです。その出会いから、自分の生活が変わりました。

2016、2017年と2年連続、萩光塩学院の開校記念日に音楽ゲストとして招いて頂き、夢であった母校での演奏が叶いました。サルキーのライブ演奏に参加してからこの約4年、年間約120本、日本全国のライブツアーに同行させて頂いています。東京の日比谷野外音楽堂でのワンマンライブのような大規模なライブ、主には日本全国のキリスト教会、そしてライブハウス、福祉施設、老健施設、被災地の仮設住宅、等、サルキー以外でもゴスペルクワイヤー等のライブサポートも時にやりつつ生活しています。

今後も色々な出会いや環境に感謝する事を忘れず、1人のクリスチャンとして、ミュージシャンとしての、世の光、地の塩となるよう活動を続けていきたいと願っています。

第87回全国高等学校卓球選手権大会に参加して

卓球部顧問(保健体育教諭)
(数学教諭)

女子卓球部が昨年度の全国選抜大会に続いて県総体で初優勝し、全国高校総体(インターハイ)に初出場しました。女子学校対抗1回戦は、東京都代表の文大杉並高校と対戦しました。惜しくも2-3で敗退しましたが、選手・保護者が一丸となって最後まで戦い抜きました。

最後に全国大会出場にあたり同窓生や多くの方々から応援して頂きまして誠にありがとうございました。心から感謝しています。

ブルスと野上さんのシングルスは1回戦で敗退しました。徳田さんはシングルスでベスト64という成績を収めました。

この経験を活かし、6月の県総体連覇(インターハイ出場)を目指し、生徒と共に努力していこうと思います。

最後に全国大会出場にあたり同窓生や多くの方々から応援して頂きまして誠にありがとうございました。心から感謝しています。

平成三十年年度

同窓会表彰

(奨学金)

同窓会では、学習や部活動、他の校外活動で優秀な成績を収めた生徒、あるいは服装やあいさつ運動、ボランティア活動など萩光塩学院の生徒として模範となっている生徒に対して、平成14年度から毎年奨学金を贈っています。

各学年担当の先生から推薦を受けた生徒を対象に、同窓会事務局で最終選考し、今年度は以下の2名に決定しました。

贈呈式には該当した生徒とその保護者に出席していただき、証書と奨学金を贈りました。

【同窓会表彰を受けたもの】

1の2
2の3

「日々の学習を大切にし、一人ひとりの可能性を伸ばします」

教育の特色

- ①キリスト教精神に基づく心を育てる教育
- ②一人ひとりを大切にする教育
- ③基礎学力の充実と大学受験対応の実力を育てる教育
- ④国際的視野に立つ教育

萩光塩学院中学校・高等学校(男女共学)

生徒募集

中学校

募集定員 男女30名
試験日 2020年1月18日(土)
試験科目 国語・算数・面接

○確かな学力の向上をめざす充実の教育課程

基礎となる英語・国語・数学に多くの時間を割き、個々に応じた丁寧な指導を行っています。

高校受験に向けた高い学力を養成するとともに、本学院特別進学コースの教育課程とリンクさせています。

高等学校

募集定員 男女120名
推薦入試(校長推薦・自己推薦)
2020年1月15日(水) 面接
一般入試 2020年1月31日(金) 国語・数学・英語・面接

○奨学金制度・交通費支援制度も充実

※ファミリー奨学生(卒業生・在校生の子女・兄弟)など

認定こども園 萩光塩学院幼稚園

毎日、元気いっぱいの子どもの声が響いています。神さまの愛に見守られ、0歳児から5歳児の光の子たちが、大きく、たくましく成長していきます。



認定こども園とは?

質の高い幼児期の学校教育と保育を総合的に提供する施設です。

○保護者が働いている、いないにかかわらず利用できます。

○地域の皆様に「子育て相談」、「親子の集いの場」など、子育て支援の場を提供します。

〒758-0047
山口県萩市東田町15番地
萩光塩学院内
電話(0838)22-0782
FAX(0838)26-15776

萩光塩学院
同窓会事務局
代表



令和2年度の引受け期は小学校10回・20回・30回・40回・50回、中学・高校は昭和40年・50年・60年、平成10年・20年・30年度卒業の人達になります。皆様のご協力をよろしくおねがいいたします。

来年度・引受け期!!

同窓会は皆様方の協賛金で運営されております!!

同窓会では、同窓会報の発行をはじめとして、皆様方の親睦を図るために様々な活動を行っておりますが、その運営は、皆様方からの入会金や協賛金により賄われております。

そのため、同窓会事業の継続と発展のためには、皆様方の温かいご支援が必要です。ご協力よろしくお願いします。

か ね や



HAGI KANEYA

金子神仏具店

神輿 佛壇 佛具 神具各種うるし塗り

萩市北古萩町72番地 〒758-0032
電話(0838)25-1611(代)・FAX(0838)25-1654

セブン-イレブン
萩橋本町店・萩金谷店
山口県萩市大字橋本町15-1
0838(26)5503
山口県萩市大字椿字金谷2811-1
0838(26)6000

小児科 アレルギー科

いわたに
こどもクリニック

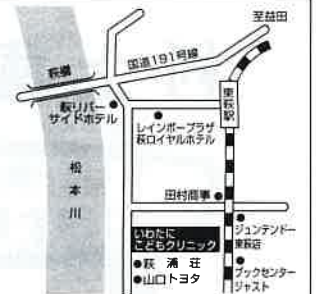
診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
14:00~14:30	予防接種	予防接種	アレルギー外来	予防接種	予防接種	○
14:30~15:30	乳児健診	乳児健診	アレルギー外来	乳児健診	乳児健診	○
15:30~18:00	○	○	○	○	○	○

休診日：日曜・祝日

◎：一般診療

予約優先制
(自動電話予約)

初診の方は、
電話をお掛けの上
ご来院下さい。



萩市無田ヶ原の2 TEL(0838)24-2100

伝統の心を継いで くらしに生かす
総合建設業

萩土建株式会社

萩市椿東開作2980番地

TEL 0838-25-3434
FAX 0838-25-7457

ISO9001認証取得

当店は車検業務において、ISO9001の認証を取得しております。



登録番号
QC06J0090

車検・点検・各社新車・中古車販売・エンジン内部洗浄
オートマオイル交換・ガラスコーティング・板金塗装・自動車保険

教職員共済・全労災・損保ジャパン日本興亜・JA共済・オリックス自動車
住友三井オートサービス・日本GE・イチネンの指定工場

燃費改善
排ガス低減 ▶ エコ整備

エンジン内部洗浄システム
オートマチックオイル交換
タイヤ空気圧・摩耗点検
エアコンフィルター交換



山県自動車(株)

萩本社 ☎ (0838) 25-5111 田万川営業所 ☎ (0838) 2-1155 長門営業所 ☎ (0837) 22-2148